

# 広報

2006年/平成18年

## 10月号

-No.7-

# くろしお



【写真】9月17日に行われた、大方中学校と佐賀中学校の運動会

### ◆今月の主な内容

- P.2 特集 黒潮町の夏
- P.4 黒潮町おらんく自慢(浜町地区・出口地区)
- P.6 黒潮町特産物探訪 ~完全天日塩編~
- P.7 まちづくり交付金事業計画 シリーズ③
- P.8 備えて安心④  
~南海地震などあらゆる災害への備え~
- P.9 -国民年金- 保険料免除などを受けた期間の追納をおすすめします。
- P.10 教育委員会便り
- P.12 10月1日から老人医療制度が改正されました
- P.13 介護保険ガイド シリーズ7
- P.14 健康カレンダー
- P.16 健康知恵袋・料理教室参加者募集
- P.17 募集・お知らせ
- P.20 図書館に遊びに行こう♪
- P.21 水道給水工事指定店 当番一覧表
- P.22 佐賀少年相撲クラブ  
伊与喜バレーボール少年団・編集子

## わがまちデータ

〈2006(平成18)年8月31日現在〉

- 人口 14,032人 前月比(14人減)  
【男性6,634人 女性7,398人】
- 世帯数 5,771世帯
- 15歳未満の年少人口 1,503人(比率10.7%)  
【男性768人 女性735人】
- 65歳以上の高齢人口 4,469人(比率31.8%)  
【男性1,785人 女性2,684人】
- 人口のうごき  
増加29人 出生 8人 転入 20人 その他 1人  
【男5人 女3人】 【男10人 女10人】 【男1人】  
減少43人 死亡 19人 転出 24人  
【男7人 女12人】 【男15人 女9人】

# 特集 黒潮町の夏

## 「シーサイドギャラリー」 2006夏開催

八月十五日、入野の浜で黒潮町として初めてとなる「シーサイドギャラリー2006夏」が開催されました。



大人の部優勝の宮川正幹さん「毎年、優勝候補やけん。」



今年初めて「砂浜投げキッス」に参加された釣りが好きという佐野さん一家、大漁でした!

今年も例年に引き続き、花火大会のほか、キス釣り大会、盆踊り大会が行われ、多くの人で賑わいました。

キス釣り大会は台風の影響で開催が心配されましたが、二十五cmのキスも釣り上げられるなど、参加者の健闘が見られました。



小学生の部に参加した子どもたち

夜の盆踊り大会は、五つの曲目（大方音頭、新佐賀音頭、鹿島一声浮流、東京ばやし、ばんば踊り）で行われ、やぐらを中心に大勢の人の輪が出来上がり踊りを楽みました。踊りの途中には防災キャラクターの「つまみまん」「じしんまん」や、土佐二十四万石博キャラクターの「かずとよくん」「ちよちゃん」も登場し、子どもたちも大喜びでした。



土佐二十四万石博キャラクター「かずとよくん」「ちよちゃん」



盆踊り大会では、団体で入野本村婦人会・錦野地区・黒潮町ハッスルダンスからの参加がありました

今年の盆踊り大会も個人参加を含め、たくさんの方に参加していただいたおかげで盛大に開催することができました。

個人・団体参加での踊り手の方々、力強いバチさばきを見せてくれた太鼓叩き手の皆さん、本当にお疲れさまでした。



津野典史くんと林良磨くん 大人にも引けをとらない迫力でした!

盆踊りに引き続き行われたイペントの最後を飾る花火大会では、夜空や海面に色とりどりの

花火が映し出され、あちらこちらより歓声が沸き起こっていました。

町内外の多くの方々からご協力をいただき行われているシーサイドギャラリーの花火は、毎年砂浜いっぱい大勢の観客で賑わい、開催に合わせて帰省される方もいるほど大変好評です。

今後とも、シーサイドギャラリー開催への町民の皆さんのご理解とご協力をお願いするとともに、今年開催にあたりご協力いただいた町民の皆さん、関係者の皆さんに感謝いたします。



シーサイドギャラリー2006夏  
実行委員会

お問い合わせ

NPO 砂浜美術館

☎ 43-4915

## 見たことありますか? 満月の夜の大移動

灘地区では、毎年七月末から八月初めの満月の夜、産卵のためカニが大移動する姿を見ることが出来ます。

写真では分かりづらいですが、何百匹、何千匹のカニが集団で移動する光景は、実際に見ると本当にもすごいそうです。



## 生華園からお知らせ

アルミ缶を収集しています。ご家庭までいただきに伺いますので、ご連絡をお願いします。

### 【連絡先】

生華園 ☎ 43-3666

## なにこれ？ 御坊畑に、かかし軍団出現

御坊畑の気になる集団をもう  
ご存知でしょうか。

新聞や口コミで噂が広まり、  
町内外から多い日は七十人もの  
見物人が訪れたこともあったそ  
うです。

場所は、国道56号から県道岡  
本大方線を車で三分ほど入った  
蛸瀬川沿いにあり、旗を手に交  
通安全を呼びかける女性、酒を  
傍らに釣りを楽しむ男性、周り  
で遊ぶ子どもたち、犬と散歩中



笠をかぶった男性のすぐ後ろに見えるブランコで遊ぶ  
子どもは、道路から動かすことができる仕掛けまである。



犬も手作り!



まちががなく外敵から米を守るこ  
とができたでしょうね



「来年はどんなかかしを作ろうか。」と楽  
しそうに話す松本光行さん(写真中央)

の親子…など十体以上のかかし  
がずらりと並んでいます。

これらを手がけたのは、御坊  
畑の松本徳男さん、光行さんご  
兄弟、松本高男さんらで、二年  
ほど前からやってみてみたいなあ  
とお酒の席で話をしたのがきっか  
けだそうです。やってみると予  
想以上に評判が良く、「見に来  
てくれた人らあのわろうた顔が  
また見たい。また来年もやる。」  
と作り手も笑顔でした。

今年も、十月末まで楽しむこ  
とができるそうです。

## 佐賀温泉まつり

八月二十日、ニュー佐賀温泉  
前の広場では、温泉まつりが開  
催され地域住民が持ち寄った野  
菜や果物、柏餅、特産物のカツ  
オを使ったコロッケやしめじの  
天ぷら、獲れたての魚などが販  
売されました。

今年五月にも行われたこの温  
泉まつりは、佐賀北部活性化協  
議会が中心となって、佐賀温泉  
を拠点とした地域おこしを目的  
に取り組まれているものです。

関係者は「今後も定期的に開  
催し、町外への地元物産の宣伝  
と地域の活性化につなげていき  
たいです。」「寒い時期には手作  
りドーナツを販売します。」と  
のこと、次回の温泉まつり開  
催は十月二十二日(日)午前十  
時から午後三時までの予定です。



鯉のコロッケも  
ご賞味ください



会場には町内物産が勢揃い

# とさ佐賀のもどりガツオ祭

日時／10月28日(土) 11:00から15:00まで  
まあ来とうせ、うまいもんがまちようき!

- ◆とさ佐賀の美味しいもん市(11:00~)
- ◆たたき藁焼き実演(11:30・12:30・13:30)
- ◆一本釣りゲーム(12:00~ 対象/小学生以下)
- ◆びんび市【魚の販売】(14:00~)
- ◆魚の重量あてクイズ、餅投げなど



○お問い合わせ・お申し込み 企画振興課企画振興係 ☎43-4500(直通)

# 黒潮町 おもしろく自慢

黒潮町  
浜町地区

人口四六四人・世帯数二七六世帯



吉本 幸 区長

「ここでは、漁師町ならではの光景と、住む人の人情に触れられる場所です。新鮮でうまい魚を一番に食べることが出来ます。」

「石を持って 追われる如く故郷を」の心境で田舎を飛び出して三十五年位で、懐かしい故郷、佐賀に帰って来ました。俗に言うUターンですが、Uの字が半分のUとしか思われません。

私は早くこの町に解け込むつもりで、いろいろな役職も引き受け、より多くの方と関わるようにしています。

時の流れで、町並みは昔とはすっかり変わってしまいました。が、喜ばしいのは今も変わりのない人情です。

現代で昔気質の人々が多く居るといふことは本当に自慢できる一つだと言えます。

私が子どもの頃、戦時中戦後は食べ物に困り、夕方になれば隣近所で、「米貸してや」、「これ持って帰りや。」などと、このようなやりとりが日常の生活様式でした。

今でもその光景をあちらこちらで見かけますし、私の家も、方々から色々なものを頂くことがあります。本当にありがたいことです。

私の家では「おとうさん、今晩のおかず何にも用意してないけど、どこからかくれんやろかね。」「バカ、そんなにくれるか。」こんな問答をしている最中に、「幸さん、何々いらんかよ。」と電話があつたり、また、わざわざ「鯉喰いや。」と言つて持つてきていただったりして、「やつぱり私の願いが届いたんやね。」と妻と二人で笑つたりすることが度々あります。

最近、新聞やテレビでいろいろな事件がありますが、我が故里では他人事です。

地域のなかで親切、助け合いが根強く残っています。

これからも、うわべだけのものではなく、本当の心からの助け合いが続いて欲しいものです。

## ◆ 鹿島神社大祭 ◆

漁業が盛んな佐賀地区は、海の神への信仰は厚く、毎年三月三日に、大漁と海上安全を祈願した鹿島神社大祭が行われ、神輿戻しや鼓踊りが奉納されます。どの地区も同じとは思いますが、子どもの減少や、踊りを教える者の減少、高齢化などが問題となってきました。

古くから伝えられてきた地域の祭りが絶たれることなく、黒潮町の郷土文化として残っていくようにと、関係地区以外からも子どもを集めて踊りを教えています。

三月の「鹿島神社大祭」、十一月の「秋祭り」では、男の子も女の子も一緒になって勇壮な鼓踊りを披露します。



昨年3月の鹿島神社大祭での鼓踊り

## 出口地区（大方地域）

人口四三〇人・世帯数一七五世帯



松本 透 区長

「自然の恵みは昔と変わらず、花作りに最も適した出口は、宿根かすみ草・鉄砲百合など何種類もの花々が栽培されている花の地区です。」

出口地区は、町の最南端に位置し、四万十市に近いことから、経済圏は四万十市であります。

平成十五年二月一日に地縁団体の認可を得て、名称も出口自治区と改称しました。

広報担当者より原稿の依頼を受けましたが、取り立てる自慢話もないので、地区の近況についてご紹介します。

## ◆ 花卉栽培の今昔 ◆

昔は、狭い山あいの田畑で芋、麦、水稻栽培で一戸当たりの経営面積も少なく、農困期には男衆は出稼ぎに、半農・半出稼ぎで生計を立てていました。

黒潮流軸の恵みを受け、温暖で無霜地帯に加え、土壌が水は

けのよい砂質土であるなど花卉栽培に適した自然条件と、指導者など人的条件に恵まれたことが花卉栽培の成功につながったものと考えられます。

昭和五十年十月六日の高知新聞によれば、「過疎に悩む貧しい半農・半漁の村が僅か数年間で花いっぱい豊かな村にみえる。がっちり財布のヒモを握っていた祖父が、嫁に財貨の権利を譲り渡し、都会へ流出していた若者たちは続々村へ帰り出した。」と、当時の様子が記されております。



宿根かすみ草（2月）

しかし、このように飛躍的な発展を遂げてきた花卉栽培も、平成五年をピークに競合産地の出現、経済不況などで価格は低迷、消費は落ち込み、そのうえ生産者の高齢化、担い手不足な

ど、花卉農家には厳しい状況になりました。

このように農家を取り巻く情勢が大きく変化するなかで、JA花卉部が中心となり、生産コストの削減、主幹となる新品种、新しい技術導入、情報システムの構築など「よみがえれ花卉栽培」に向け頑張っております。

#### ◆サーフィン・スポット◆

県下各地に数多くあるサーフィンスポットの中でも波高がよいのか四季を問わず、休日ともなれば、四国内をはじめ岡山、兵庫、大阪と関西方面からの若い男女のマイカーが広い駐車場に収容できないほど所狭しと並び、常連客も多いのか、地元の人々と気軽な会話を耳にします。

中にはマナーが悪くルールを守れないサーファーもあり、空き缶のポイ捨て、水道蛇口の破壊、トイレの使用など、地元への責任者としては愚痴の一言も言いたくなります。

しかし、大きな波をバランスを取りながら、上るように飛ぶようにサーフボードをあやつる妙技は、見ている人々を楽しませてくれます。

※人口および世帯数は二〇〇六(平成十八)年八月三十一日現在(住民基本台帳調べ)

## Welcome to the Kuroshio-town! ~黒潮町へようこそ~

今年8月まで、旧大方町、旧佐賀町でALT(外国語指導員)として活動して下さったジョン・ダイアーさんとアーロン・マーク・バーコーさんに代わって、新しく大方地域にトミーさん、佐賀地域にダニエルさんがやってきました。これから1年間、黒潮町でALTとして活動します。初めての日本での生活と仕事に慣れるまでは大変だと思いますが、地域や学校、またそれ以外の場所でも、たくさんの人と出会って交流を深めて欲しいです。



ダニエル ルカ  
DANIEL LUCKA (30)  
佐賀教育委員会 ALT

ニュージーランド出身、来町前は地元ウエリントン(ニュージーランドの首都)で図書館に勤務していたそうです。また、現在写真家としても活動中。日本に来たのは生まれて初めてだそうです。日本の文化や日本語を勉強するために黒潮町にやってきました。



トミー ソー  
TOMMY ZHOU (23) 大方教育委員会 ALT

出身は中国、二歳のときに家族でニューヨークに移住する。日本には昨年、観光で東京や関西方面に訪れたことがあるそうです。

秋田県でALTをしていたお姉さんの影響もあり、今回始めてALTとして日本での仕事に挑戦したそうです。

A fascination with Japanese culture has led me to the coastal town of Saga, Kuroshio-cho. Since arriving here three weeks ago I have found a small place with a big heart. A place of friendly people, vibrant traditions and oishii food! Over the next year I hope to learn more about Japanese culture by making new friends and continuing my interests in music and photography. Yoroshiku onegai shimasu

日本文化の魅力は、私を黒潮町の沿岸のまち『佐賀』に引き寄せてくれました。ここに来て3週間が経ち、この小さな町の大きな真心に気づきました。親しみやすい人々、力強い伝統とおいしい食べ物がある町!

これから1年間、私は新しい友人を作り、趣味である音楽と写真撮影を続けながら、もっともっと日本文化について学びたいと思います。よろしくおねがいします。

Konnitiwa, Kuroshio-cho.

My name is Tommy Zhou. I am the new ALT in town. I will be replacing John Dyer.

I am excited to be in Kuroshio-cho. It is very small but very lovely and friendly place. The people here have been very kind of me. I want to be able to meet all the people here, learn about the local culture, and take part in the festivals. I hope for prosperity and good-fortune for all of Kuroshio-cho for the upcoming year.

こんにちはトミー ソーです。私は新しいALTです。ジョン・ダイアーの後任でやってきました。

黒潮町に来て、とてもわくわくしています。ここは、とても小さな町ですが、大変美しく親しみやすい場所です。住民の人たちとても親切にしてくれます。私はこの町の人たちみんなに出会い、地元ならではの文化を学び、行事などにも参加したいです。黒潮町が成長していく過程に、少しでも関わることができたらと思っています。

# 黒潮町特産物探訪

## 完全天日塩編

このコーナーでは、町内の特産物とその生産者の方を取材して皆さんにご紹介していきます。



今回は、今や黒潮町のブランド品ともいえる天日塩です。黒潮町に波打つ美しい太平洋の海水と太陽の力、まさに自然の恵みもたらす自慢の産物です。このミネラルたっぷりでからだにおいしい天日塩ができるまでを取材しました。



おいしい天日塩はこうして造られる

①太平洋から汲み上げた海水はカン水施設で自然の風と太陽の力を借り、濃い海水となります。(普通の海水の六倍もその濃度になるそうです。)



カン水施設

②濃縮されたカン水(濃い海水のことをカン水といいます)はハウスの中の結晶皿に入れます。ここでも太陽の光と熱が、カン水をじっくりゆつくりと蒸発・結晶させていきます。その間も、毎日の攪拌作業や手もみは欠かせません。天日塩にするまでには、日差しの強い夏場は約十日、冬場は約四週間位かかります。



ハウスの中は夏場には四十度以上の暑さになります。作業も大変。

③そしていよいよ採塩です。採った塩をいったんザルにあげ、ある程度水切りした後、袋に入れて遠心分離機で脱水



遠心分離機(洗濯機でした。)

④脱水すると水分と固体に分かれます。この固体が天日塩、液体はにがりとして出来上がります。



「にがり」も商品になり、お豆腐屋さんへ販売しているそうです。

⑤お塩はふるいにかけて大粒を取り除きます。



⑥計量し袋に詰めたら出来上がり。



取材協力:海工房

※天日塩の造り方は、それぞれで若干異なる場合もあるそうです。

## 天然塩の職人 黒潮町

— 私たちが造ってます —



かんてんびんほろがし

完全天日塩保存会(有)ソルティープ

土佐の塩丸

【お問い合わせ】 ☎55-3226

(吉田猛さん、かすみさん)



かいこうぼう

海工房

美味海

【お問い合わせ】 ☎43-1432

(左から西隈隆則さん、澳本明敏さん、土居久美子さん、鍵原一郎さん)



企業組合ソルトビー 海一粒

【お問い合わせ】 ☎55-2040

(左から石川隆幸さん、渡辺信子さん、明神わかばさん、渡辺春芳さん)



土佐のおまみ屋 おまみ

【お問い合わせ】 ☎55-3402

(手前左から小林博昭さん、浜町伊都子さん、宮崎清一さん、後ろ左から小島リコさん、正明さん、明神修さん 他4名でつくっています。)



土佐佐賀天然干し塩 いごてつ いごてつ

【お問い合わせ】 ☎55-2828

(浜田哲男さん)

# まちもひとも元気になるための まちづくり交付金事業計画



## 第一回道の駅(佐賀地域)基本計画検討委員会開催

高規格道路(窪川・佐賀線)整備に伴い計画されている、まちづくり交付金事業計画については、広報くろしお七月号、八月号でシリーズ①、②を続けてお知らせしてきました。

そのなかのひとつである「道の駅整備」の基本計画を検討するため、第一回道の駅(佐賀地域)基本計画検討委員会を八月三十一日に、佐賀庁舎で開催しました。

委員は、町議会議員二名、佐賀地域内の各団体代表者七名、道の駅が計画されている上分部落区長、今年六月に公募し委嘱された公募委員九名、オブザーバーとして地域支援企画員一名を交えた合計二十名です。



本委員会委員長には、西村将伸さん(商工会佐賀支所)、副委員長に藤井元洋さん(なぶら)

が選任され、第一回目となる道の駅検討委員会では、道の駅の基本方針などや課題、問題点が出されました。

詳細については広報紙面の関係上十分説明はできませんが、出された内容について報告いたします。

### ■目指すべき方向性について

- 道の駅施設は必要である
- 地域の人たち、若い人からお年寄りが働ける場所にする
- 高速道路と国道56号に出入りしやすい場所にする
- 将来の高速道路計画や国道56号大方改良事業を視野に入れて取り組むべきである

### ■課題・問題について

- 運営母体の検討が必要
- 位置の問題を慎重に
- 採算性がとれるか慎重に検討する必要がある
- 地域住民の協力が必要である

- 地域特性を活かした加工品、農産物をそろえる
- 町外からリピーターが多くあるような道の駅運営
- ピオス(大方道の駅)との連携が必要

### ■提案・アイデアについて

- 町の振興計画やマスタープランとの関係から、場所については土佐西南大規模公園(佐賀地区)も視野に慎重に検討すべきである
- 他に例がないような道の駅の開設
- 都市住民を満足させる施設・田舎の風情を大切に
- 川遊び体験ができるような施設
- 移転する家の廃材・地場の木材を利用して道の駅をつくる
- かつおなど特産物を利用して、オリジナルなものをつくる
- シャワー・仮眠室の設置

これらの意見を基に次回からの議論に生かしていきます。

お問い合わせ

佐賀総合支所建設課まちづくり係  
☎55-3700(直通)

# 国道56号大方改良事業について

## 道路設計説明会を開催しました

大方改良事業、柳の川・黒潮町役場(大方庁舎)間の道路設計説明会を八月九日、保健福祉センターにて開催しました。

この説明会では、現地測量を行い作成した設計図面(案)を基に、平面線形・縦断線形・横断構造について説明を行いました。説明会に参加されました皆さんからのご意見につきまして、今後の設計に反映させていただきます。

また、八月二十七日には、道路計画にかかる土地所有者を対象として、現地において計画道路の位置・幅・高さ・構造などを説明するとともに、ご意見をお伺いしました。

当日は、非常に暑い中ご参加をいただき、ありがとうございます。

### ○お問い合わせ

国土交通省中村河川国道事務所  
調査第二課  
担当(大谷・大島・満石)  
☎34-7307(直通)

大方総合支所 まちづくり課

まちづくり係  
担当(倉橋・和田)  
☎43-2115(直通)



国土交通省担当者が図面を基に説明を行いました



地域のみならず防災訓練をしました



伊田小学校での応急手当の講習の様子  
 子どもたちも挑戦しました

去る九月三日、黒潮町内全域で南海地震・津波を想定した総合防災訓練を実施しました。  
 この防災訓練は、昨年度から高知県下で一斉に行うことになり、今年度は二十七の市町村が「地域のみならず自主防災訓練」と題し参加したものです。  
 黒潮町で行った地域ごとの訓練では、沿岸部は津波、山間部は土砂崩れなどを想定した避難訓練や安否確認の情報伝達を行い、その後、消防団員指導の下で、初期消火訓練などを行いました。

さらに、佐賀地域では漁民研修センター、大方地域では伊田小学校の体育館で、女性消防隊のメンバーや子どもたちを中心とした地域の皆さんが、消防署員の指導による応急手当の講習を受けました。



漁民研修センターでの講習の様子、三角巾を使った応急処置の方法などを学びました。



避難場所の高台から地域を見下ろす伊田郷の皆さん

また、消防団は各地域での活動の後、伊田川（伊田郷地区）と湊川（鞭地区）の下流域で大きな火災が発生したとの想定で、各分団が集結し消防ポンプによる消火（放水）訓練を行い、見学に訪れた住民の皆さんに頼もしい姿を披露していました。  
 さらに、役場では町長をはじめとする職員が登庁し、佐賀・大方の両総合支所に災害対策本部と災害対策支部を設置し、消防団や各地域から入ってくる情報を収集し、整理しながら町内の被害状況を把握するという内容で災害時の初動対応訓練を行いました。  
 災害時には日ごろやっていないことはできないものです。



そうした意味でも防災訓練はまず参加することが重要です。実際にやってみた訓練のよかつた点、悪かつた点を点検し、自分たちの地域には災害時には何が起ころうのか、どのような対応や事前の対策が必要なのかをみんなで考え、地域の実情にあった訓練を実践していくことが確実な備えにつながります。  
 これから先もみんなで訓練に参加し、訓練を見直し、より実効的な訓練を重ね、「そのとき」に備えていきましょう。



消防団による放水訓練



役場の訓練災害対策本部の様子



上川口港で行われた消防団の訓練閉会式の様子

●このページの記事に関するお問い合わせ、南海地震の体験談のご連絡は、以下にお願いします。

【大方総合支所】  
 総務課 消防防災係  
 ☎43-2112(直通)

【佐賀総合支所】  
 総務課 総務係  
 ☎55-3113(直通)



国民年金

保険料免除などを受けた期間の追納をおすすめします。



国民年金保険料の免除・一部納付・若年者納付猶予制度・学生納付特例制度の承認を受けた期間は、年金の受給資格期間に算入されますが、老齢基礎年金の金額を計算するときには、左図のとおり減額または反映されないこととなっています。

十年以内であればさかのぼって納付すること（追納）ができますので、将来受け取る年金額

を満額に近づけるためにも、余裕ができたときに追納することをおすすめします。

なお、三年度目から当時の保険料に加算額が付きまますのでご注意ください。

※一部納付は一部の保険料を納めないと未納の取扱いになります。お得な制度ですので必ず納めてください。

未納	若年者納付猶予	全額免除	四分の一納付	二分の一納付	四分の三納付	保険料納付
年金額には反映されません 受給資格にも算入されません	年金額には反映されません	六分の二	六分の三	六分の四	六分の五	全額

年金受給資格期間に算入されます

追納額【2006(平成18)年度・月額】

追納期間	全額免除	半額免除
平成8年度分※	16,480円	—
平成9年度分	16,260円	—
平成10年度分	16,010円	—
平成11年度分	15,400円	—
平成12年度分	14,800円	—
平成13年度分	14,230円	—
平成14年度分	13,690円	6,840円
平成15年度分	13,490円	6,740円
平成16年度分	13,300円	6,650円
平成17年度分	13,580円	6,790円

※追納できるのは10年以内の分のみになります。

高知社会保険事務局 幡多事務所  
☎ 34-1616

休日・時間外の年金相談の  
お知らせ(十月)

●年金相談の受付時間延長  
十月十日(火)は、社会保険事務所において、年金相談の受付時間を午後七時まで延長しております。

●第二土曜日は年金相談日  
十月十四日(土)は、社会保険事務所において、午前九時三十分から午後四時まで年金相談を行っております。

ねんきん相談

十月十二日(木)  
十一月九日(木)

午前十時から午後三時まで  
場所 総合センター  
一階 第一研修室  
(役場佐賀庁舎前)



国民年金・厚生年金・船員年金などの公的年金で、障害・遺族・老齢等給付を含め、知りたいことがありましたら、どんなことでもかまいませんので、高知社会保険事務局が実施している年金相談をご利用ください。

相談に対応していただくのは年金相談専門員です。

お気軽にお越しください。

○お問い合わせ  
佐賀総合支所 町民課窓口係  
☎ 55-311-1(直通)

中学・高校生対象

ねんきん標語・イラスト  
コンクールの作品募集  
について



年金教育の一環として、次世代を担う県内の中学校・高等学校に在籍する生徒を対象に実施します。

応募は標語・イラスト・PCイラストの三部門です。

イラストには「ねんきん」もしくは「年金」を入れてください。

イラストおよびPCイラストについては、「年金は世代と世代の支え合い」、「年金でつくる明るい未来」または「家族と年金」をテーマに表現してください。

募集は、十一月三十日までとなっています。応募については学校配布済みのハガキをご利用ください。

お問い合わせ  
高知社会保険事務局 幡多事務所  
☎ 34-1616

お知らせ  
『正直の波瀾万丈、人生物語』は、事情により休止となりました。

# 教育委員会便り

教育委員会

☎43-1059

## 「夢のクジライス食べてね！」

南郷小学校長 佐藤 三生

### ◆豊かな体験活動

本校では、総合的な学習の時間を利用して、人権学習・大方地区を知る・ふれあい訪問・地域の労働に学ぶ・環境問題・国際理解など、各学年に応じた範囲で体験活動を取り入れながら学習を進めています。

五年生においては、数年前から理科や社会との関連で、地域の方の田を借り、稲作を行ってきました。

おどろいた事に、二〇〇三（平成十五）年度には、五年生の有志による「高知市に行つて、自分たちの育てたお米を売りたい。」という願望を実現しようと、県教育委員会の主催する「子ども夢・人・出会い事業」に応募し、見事に自分たちの夢をかなえました。

この取り組みでの成果を踏まえ、子どもたちは、五年生を中心に毎年このすばらしい体験学習を継承し、発展させています。

学校としても子どもたちの「夢」の実現に向けて、何とか支援態



田植え体験の様子

勢を整えたいと考え、二〇〇四（平成十六）年度には「こども心育て体験事業」に乗り、これまでお世話になってきた地域や保護者の方々の協力も得ながら、一段とその成果を高めました。

今年度からは、二年間の県の指定事業「豊かな体験活動推進事業」を受けて、対象学年も四（六年生と拡大し、田植え→草取り→稲刈り→乾燥→精米→袋詰め→販売準備→販売と、一連の工程を体験する中で、労働観を確かなものとし、地域の労働や親の労働に対しても誇りをもち、販売活動を通して、人とのコミュニケーションのとり方、ものを売るという責任感、および、売り上げた時の仲間との連帯感



稲刈り体験の様子

や達成感も同時に味わい、今後の学習への自信と意欲の喚起につながるよう頑張っています。

また、今年度の五年生は、米づくりの学習（水加減や肥料・病害虫除去など）で習得したことを「クジライス新聞」に掲載して、家庭や地域にも情報発信をしています。



米づくりで学んだことを「クジライス新聞」にまとめ、情報発信しています。

この四年間、子どもたちの発想から始まった米作りから販売までの体験学習は、遅々ではありますが、子どもたちの学習に

対する関心・意欲・態度に確実に跳ね返っている。そんな手応えを強く感じる取り組みに発展しています。

### ◆こころを鍛え、学力をつける

これは本校の研究テーマです。学力とは、単に問題を解く力をつけるだけでなく、自ら学び、考え、主体的に判断し行動する能力、よりよく問題を解決する能力や豊かな人間性などの「生きる力」に結びつく力を生かしています。

このことを踏まえ、職員は「国語部会」「算数部会」「人権部会」「道徳部会」の四部会に分かれ、子どもたちに真の学力をつけようと、それぞれの部会で教材研究、提案授業、授業評価など繰り返し実践を重ねています。



授業風景

また、日常的、継続的に行っている取り組みとして次の三点があります。

- ① 将来に対する夢や希望を持たせ、目標に向かって努力する態度を養う「夢ノート・ひまわり」の作成と活用。
  - ② 朝学習（帯タイムで、読書・書写・朗読・ボランティアによる読み聞かせ）
  - ③ チャレンジタイム（毎週火曜日六校時、二・六年国語・算数の習熟学習）
- このような取り組みを始めて五・六年間、子どもたちが小学校を卒業する頃には真の学力が身につけてきています。

### 2005（平成17）年度到達度把握検査（CRT）の総合得点率指数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
算数	0.99	1.03	0.95	0.99	1.02	1.09
国語	0.93	0.90	0.99	1.06	1.03	1.00

※全国得点率を「1」とした得点率指数

**「生き生きと学び意欲的に実践  
the子ども」を育てるために**  
田ノ口小学校長 上野 弥栄

本校では、家庭、地域との連携の下、「生きる力」を知の側面からとらえた「確かな学力」

(知識・技能に加え思考力・判断力・豊かな表現力)の育成のための取り組みを充実する必要があると考えています。

特に、子どもの実態や指導場面などに応じて「個に応じた指導」「わかる授業」を行い、子どもたちの学習意欲を高めることが確かな学力を身につける源泉であるとおさえ、以下の実践を進めています。

**児童の実態**

本校は、今年度馬荷小学校と統合により児童数七十五名。子どもたちは、素材で優しく、明るく活発です。

二〇〇五(平成十七)年度全校(田ノ口小、馬荷小)到達度把握検査(CRT)結果を見ると、国語科・算数科ともにおおむね全国並みか、全国より高い状況となっています。

算数科においては、ほとんどの学年で全国より高い状況です。しかし、観点別に見てみると、国語科の話す、聞く能力が低く、

自分を表現したり、相手を理解するコミュニケーション能力は豊かな表現力が弱い、算数科では、数学的な考え方、数量や図形についての知識・理解が低いという課題も見られます。

**2005(平成17)年度  
到達度把握検査(CRT)の総合得点率指数**

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
算数	1.00	1.08	1.05	0.99	1.15	1.11
国語	0.99	1.12	0.96	1.03	0.93	1.00

※全国得点率を「1」とした得点率指数

**課題解決のため**

校内研究のテーマに「豊かな表現力の育成」——よく聞き、主体的に発表する子ども、国際感覚やコミュニケーション能力の育成——を掲げ、取り組んでいます。

●研究授業の充実

一人ひとりに応じた指導を通して、基礎・基本の確実な定着を図り、また、どの子にもわかる授業のあり方、指導方法の研究に努めることや学習規律を身につけることも重視しています。低・中・高学年の授業のたび、

講師を招聘して教材研究、研究授業を行い、検証を重ねています。



研究授業の様子

●家庭学習

授業と家庭学習をサイクル化し、家庭と連携を図りながら学習習慣を定着させています。

●低学年

本読み、計算プリント、算数と漢字を交替に実施しています。

●中学年

本読み、漢字計算を基本に実施しています。

●高学年

一日ふり返り五行日記・漢字・計算(ドリル、プリント)、自主学習については、頑張りや学級通信に載せ紹介することにより、他の子どもたちへの意欲づけになってきました。

●発表朝会の充実

各学年で工夫した取り組みが発表されています。発表を聞いたの意見発表をします。感想が

言えるようになりましたが、学年に応じた発表(表現力・語彙力・内容)がこれからの課題です。

●朝読書の充実週三日(十分間読書)

読書タイムまでに、その日に読む本を机上に準備し、チャイムが鳴る頃には、どのクラスも落ち着いた静かな雰囲気の中、読書が行なわれています。担任は、子どもたちが読みたいと思ふような本を学級文庫に準備するように配慮しています。

●「せせらぎ」の時間の活用

各学年加力指導の時間として、算数科(百マス計算、ドリルでの反復練習、計算プリント)、国語科(漢字五問テスト、漢字十問テスト、新出漢字スラスラ読み点検、漢字テスト)を実施しています。

●英語活動

昨年、国際理解教育推進校として西部教育事務所の指定を受け取り組みました。

今年度もALT、社会人講師のウエインさんの指導のもと昨年度よりさらに深め、いろいろな国の生活や文化にふれ、英語に慣れ親しみ英語で表現することの楽しさを各学年味わっています。

□よくなっていること

授業の中で、「できた。わかった。」ことで、学習への興味・関心を持ち、向上しようとする

姿が見られます。また、発表朝会では、一学年から六学年まで頑張つて発表する児童が増え、豊かな表現力で発表できる子どもいます。朝読書も落ち着いて静かに読めるようになりました。

□課題

国語の読み書き、算数の力試しテストなどの結果からも、繰り返し返しの細かな指導が必要であり、各学級で「せせらぎ」の時間に、基礎・基本の充実を目指して取り組んでいきたいです。

また、それらと並行して、二期から全校でTT学習(※)を取り入れ、確かな学力の育成を目指していきたいと考えています。

■問題解決のため

一時間一時間の授業を大切にすることや、授業の質の向上のため評価活動を常に念頭に置いて授業をすること、また基礎的・基本的な内容を理解させるために授業と家庭学習、「せせらぎ」の時間の学習内容を連動させることを大事にしながら、今後とも「子どもの実態から生まれて、子どもの実態に返る研修」を大切に、地道な実践をしていきたいです。

※TT学習とは

ティームティーチング学習の略、複数の教師で行う授業

# 10月1日から老人保健制度が改正されました

医療保険制度の改正によって、10月1日から老人医療の中身が変わりました。  
そのため、変更された主な内容についてお知らせします。

## 1) 現役並み所得者の自己負担割合が引き上げられました。

・2割 → 3割 ※自己負担1割の方は、今までどおり変更はありません。

## 2) 高額医療費の自己負担限度額が変わりました。

### ◎外来の場合（個人ごと）

・現役並み所得者 40,200円 → 44,400円

### ◎入院の場合（世帯ごと）

・現役並み所得者

72,300円 + (医療費 - 361,500円) × 1% → 80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%

・一般 40,200円 → 44,400円

## 3) 療養病床に入院した時の負担が変わりました。

療養病床入院時の食費（月額24,000円）が、引き上げられました。  
さらに、食費に加えて居住費も負担することになります。

	食費	+	居住費
・現役並み所得者および一般	42,000円	+	10,000円
・低所得者Ⅱ	30,000円		
・低所得者Ⅰ（年金受給額80万円以下の世帯）	22,000円		
・低所得者Ⅰ（老齢福祉年金受給者）	10,000円		

※ただし、入院医療の必要性の高い一部の方は、今までどおり食材料費相当のみの負担です。

※低所得の方は、役場で申請手続きをして、減額認定証の交付を受ける必要があります。

（低所得者Ⅱ・Ⅰとは、住民税非課税世帯の方のことです。）

☆わからないことがありましたら、  
下記までお問い合わせください。

### 再チェック、食事 運動 適度な休養

○お問い合わせ 大方総合支所 住民課 国保係 ☎43-2800（直通）  
佐賀総合支所 町民課 保険福祉係 ☎55-3112（直通）





# 介護保険ガイド

● 介護保険広報シリーズ⑦ ●

地域支援事業について

今回は、2006(平成18)年度に新たに位置づけられた「地域支援事業」についてご紹介します。「地域支援事業」は、地域にお住まいの高齢者が、いつまでも心身共に健康で自立していきいきと暮らせるように、介護予防の実施や在宅生活を支援する取り組みです。

これまで、老人保健事業や在宅福祉事業において、在宅生活の支援や介護予防につながる事業を行ってきましたが、高齢者の自立した生活を一体的に支援する観点から、2006(平成18)年度の介護保険制度改正において再編されました。

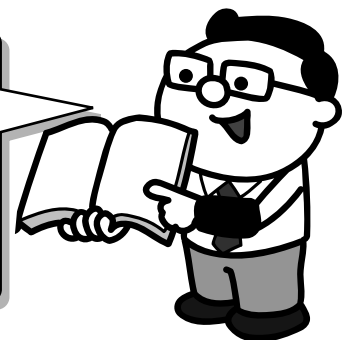
## 地域支援事業

介護予防事業	<b>①特定高齢者に対する介護予防事業</b> 対象者は要支援、要介護になるおそれの高い介護予防の特に必要な方です。 健診などを活用して特定高齢者の把握を行い、「運動機能の向上」、「栄養改善」、「閉じこもり予防・支援」、「認知症予防・支援」、「口腔機能の向上」などの事業を行います。
	<b>②一般高齢者に対する介護予防事業</b> 対象者は65歳以上の方です。 健康教室や講演会、健康相談やふれあいサロンなどにおいて、介護予防に関する知識の普及・啓発を行います。また、地域における自主的な介護予防に資する活動の育成・支援として、地区組織(健康づくり推進委員、食生活改善推進委員、健康づくり婦人会、寝たきり予防推進委員など)に対して介護予防研修や活動の支援を行います。
包括的支援事業	<b>①介護予防ケアマネジメント事業</b> 特定高齢者に対して介護予防計画を作成し、介護予防プログラム参加後に望ましい状態になっているか定期的に評価を行います。
	<b>②総合相談支援事業</b> 介護サービスにとどまらないさまざまな相談に対応します。
	<b>③権利擁護事業</b> 高齢者の人権や財産を守る権利擁護への対応を行います。
	<b>④包括的・継続的マネジメント事業</b> 高齢者が地域において自立した日常生活ができるように、地域の関係機関と連携を図り支援を行います。
任意事業	<b>⑤任意事業</b> 配食サービスや、重度介護認定者在宅介護者への介護用品支給など、町独自のサービスを行います。

なお、上記事業については、日常生活圏域(大方地区、佐賀地区)ごとに計画を立て実施していきます。

介護予防は、元気な高齢者ができるだけ要介護状態にならないように、そして介護が必要な人もそれ以上悪化しないようにする取り組みで、元気なうちから継続的に取り組む必要があります。

介護予防事業に積極的に参加するとともに、日々の生活においても介護予防を心がけましょう。



○お問い合わせ 大方総合支所 健康福祉課 介護保険係 ☎43-2116(直通)  
佐賀総合支所 町民課 保険福祉係 ☎55-3112(直通)

# 健康カレンダー 健康で元気なからだを目指しましょう！

## 大方地域

十月中旬から十一月中旬までの健康に関する行事予定を表示しています。行事予定は変更となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

10月 日/曜日	内 容	実施場所・実施時間
16日(月)	健 康 相 談	浮津集会所 9:30~10:30
18日(水)	子 宮 が ん 検 診	上田の口集会所 ※9:30~10:30 大方町民館 ※13:30~14:30
	愛 育 相 談	大方くじら保育所 9:30~11:00
19日(木)	乳 が ん 検 診	上田の口集会所 8:30~11:30 大方町民館 13:30~15:30
23日(月)	健 康 相 談	上川口郷集会所 9:30~10:30
24日(火)	大 腸 が ん 検 診 容 器 配 布	中馬荷集会所 9:00~ 9:20 下馬荷集会所 9:30~ 9:45 大方橘川集会所 10:10~10:20 御坊畑集会所 10:40~10:50 上田の口集会所 11:10~11:30 大方町民館 13:30~14:20
	健 康 相 談	新町集会所 10:00~11:00
25日(水)	基 本 健 診	上川口小学校 体育館 ※9:30~10:30 ※13:30~14:30
	愛 育 相 談	保健福祉センター 10:00~11:30
26日(木)	レントゲン検診 未受診者対象	中馬荷集会所 9:00~ 9:10 上田の口集会所 9:30~ 9:40 下田の口大規模公園体育館前 9:50~10:10 田野浦漁港前 10:20~10:30 保健福祉センター 10:50~11:40 加持ふれあいセンター 13:00~13:15 湊川ふれあいセンター 13:35~13:50 鞭老人憩の家 14:10~14:35 蠅川消防コミュニティセンター 15:00~15:10 上川口分団屯所前 15:25~15:40 伊田浦 旧ガソリンスタンド裏 15:50~16:05
	健 康 相 談	伴太郎集会所 9:30~10:30 錦野集会所 10:00~11:00 仲分川集会所 13:30~14:30
27日(金)	大 腸 が ん 検 診 容 器 回 収	中馬荷集会所 道路工事のため8:00まで 下馬荷集会所
		大方橘川集会所 御坊畑集会所 9:00まで 上田の口集会所 大方町民館
30日(月)	大 腸 が ん 検 診 容 器 配 布	下田の口コミュニティセンター 9:00~ 9:50 田野浦集会所 10:00~11:20 出口集会所 11:30~12:00
	健 康 相 談	有井川集会所 9:30~10:30
31日(火)	愛 育 相 談	浜松保育所 9:30~11:00

注) 表中の※印は、受付時間となります。



○お問い合わせ  
大方総合支所 健康福祉課 保健衛生係  
☎43-2836(直通)  
佐賀総合支所 健康対策課 保健係  
☎55-7373(直通)

11月 日/曜日	内 容	実施場所・実施時間
2日(木)	大腸がん検診 容器回収	下田の口コミュニティセンター 田野浦集会所 9:00まで 出口集会所
	健康相談	浮津集会所 9:30~10:30
6日(月)	大腸がん検診 容器配布 (未受診者対象)	東部地区 有井川集会所 9:00~ 9:30 上川口分団屯所 9:40~10:10 鞭老人憩の家 10:20~10:50
	健康相談	旧東部保育所 9:30~10:30
8日(水)	子宮がん検診	保健福祉センター ※9:30~10:30 (未受診者対象) ※13:30~14:30
9日(木)	大腸がん検診 容器回収	東部地区 有井川集会所 9:00まで 上川口分団屯所 鞭老人憩の家
13日(月)	乳児健診	保健福祉センター ※13:00~13:30
	健康相談	伊田浦老人憩の家 9:30~10:30
14日(火)	大腸がん検診 容器配布	保健福祉センター 9:00~10:00 (中部地区 未受診者対象)
	健康相談	御坊畑集会所 13:30~14:30
15日(水)	乳がん検診	保健福祉センター 8:30~11:30 (未受診者対象) 13:30~16:00
17日(金)	大腸がん検診 容器回収	保健福祉センター 9:00まで (中部地区 未受診者対象)

注) 表中の※印は、受付時間となります。

10月 日/曜日	内 容	実施場所・実施時間
4日(水)	子宮がん検診	デイサービスセンターこぶし 9:00~11:00
		総合センター 13:00~15:30
5日(木)	佐賀ミニデイサービス	総合センター 10:00~15:00
10日(火)	川奥ミニデイサービス 市野瀬健康相談	川奥集会所 9:30~11:00
		市野瀬集会所 13:30~14:30
12日(木)	胸部レントゲン(拾い)	佐賀地域全域 9:00~14:30
16日(月)	横浜愛育相談	佐賀老人憩の家 9:30~11:00
24日(火)	上分ミニデイサービス	上分集会所 9:30~11:00

佐賀地域

11月 日/曜日	内 容	実施場所・実施時間
1日(水)	漁民センターミニデイサービス	漁民センター 9:30~12:00
6日(月)	乳児健診	デイサービスセンターこぶし 13:30~15:00
7日(火)	伊与喜ミニデイサービス	伊与喜集会所 9:30~11:00
13日(月)	鈴ミニデイサービス	鈴漁民センター 10:00~15:00
15日(水)	馬地ミニデイサービス	馬地集会所 9:30~11:00
20日(月)	横浜愛育相談	佐賀老人憩の家 9:30~11:00



最近、気になっていませんか？

メタボリック症候群



「りんご型肥満」とは、内臓に脂肪が多くつくタイプのことをいいます。

② 高脂血症（予備軍含む）

中性脂肪が百五十mg/dl以上、またはHDL（善玉）コレステロール四十mg/dl未満の場合をいいます。血液中の脂肪が異常に多い状態です。

③ 高血圧（予備軍含む）

収縮期（最高）血圧が百三十mmHg以上、または拡張期（最低）血圧八十五mmHg以上の場合をいいます。

血圧は年齢とともに上がる傾向があり、遺伝や食塩の過剰摂取などが関係してきます。

④ 糖尿病（予備軍含む）

空腹時血糖値百十mg/dl以上の場合をいいます。

① 肥満

メタボリック症候群のもとになるのが脂肪の蓄積、つまり肥満です。なかでも、中高年の男性に多く見られる「りんご型肥

メタボリック症候群を予防・改善するには

～ 食生活を見直してみる ～

□ 一日三食、規則正しく食べる

□ 腹八分目を心がけ、食べ過ぎない

□ ゆっくりよくかんで食べる

□ お菓子や甘い物を控える

□ 外食時には、単品メニューを避け、副菜のついた定食ものを選ぶ

□ お酒は飲み過ぎない

～ こまめに運動する ～

□ 日常生活のなかで積極的に体を動かす

・ なるべく階段をつかう

・ 近くなら歩いていく

・ テレビを見ながらストレッチをする…など

□ 休日はごろ寝せずに、趣味やスポーツなどをして過ごす

※ 無理のない範囲での運動を継続していくことが大切になります。

メタボリック症候群の予防は運動習慣や食生活など毎日の生活習慣を見直すことから始まります。自分で自分の健康をしっかり管理していきましょう。

○ お問い合わせ

大方総合支所 健康福祉課 保健衛生係

☎ 43-2836 (直通)

佐賀総合支所 健康対策課 保健係

☎ 55-7373 (直通)

『子育てママの料理教室』

参加者募集

子育てママの料理教室を十月から十二月にかけて三回コースで開催します。昨年の参加者からは『楽しく参加でき、子どもが普段よりよく食べました。』などの声が聞かれ好評でした。

みんなでワイワイ言いながら楽しく料理をしてみませんか。友達を誘い合って、ぜひ参加してください。

日にち

① 十月二十三日（月）

② 十一月二十日（月）

③ 十二月十八日（月）

時間 午前十時からお昼ごろまで

場所 保健福祉センター

二階調理室(大方庁舎前)

対象 子育て中のママ十五名程度

参加料 無料

※ 材料などの準備がありますので、参加をご希望の方は、十月十六日（月）までにお申し込みください。

○ お申し込み・お問い合わせ

大方総合支所 健康福祉課 保健衛生係

☎ 43-2836 (直通)

佐賀総合支所 健康対策課 保健係

☎ 55-7373 (直通)

『男の料理教室』

参加者大募集

基本的に簡単な料理に挑戦してみませんか？料理に興味のある方、未経験の方も大歓迎。みなさんの参加をお待ちしております。

日時

十一月十日（金）

午前九時半から午後一時まで

場所

保健福祉センター

二階健康研修室（大方庁舎前）

持って来るもの

エプロン、バンダナ（三角巾）

対象者

町内在住の男性（定員十五名）

参加費 無料

締め切り

十一月一日（水）

（定員になり次第、締め切りとさせていただきます）

○ お申し込み・お問い合わせ

大方総合支所 健康福祉課 保健衛生係

☎ 43-2836 (直通)

【主催】

黒潮町食生活改善推進協議会・

黒潮町





# 募集・お知らせ

## 秋の行政相談週間

十月十六日(月)～二十一日(日)

行政に関する困りごとは、  
お近くの行政相談員へ！

役所の仕事やサービスで、困っていること、分からないことがありましたら、総務省の行政相談をお気軽にご利用ください。

総務省では、毎年十月に「秋の行政相談週間」を設け、多くの皆さんに行政相談を利用していただけるよう、各種の行事を行なっています。

黒潮町においても、次のとおり、総務大臣の委嘱を受けた「行政相談員」による「一日行政相談所」(無料・秘密厳守)を設置しますので、お気軽にご相談ください。

また、保健福祉センター(大方庁舎前)に設置する「行政相談ポスト」でも、投書で相談を受け付けていますので、お気軽にご利用ください。

「役場での説明が分かりづらい。」「道路の標識などで分かりにくいものがある。」「公共施設が利用しづらい。」など、この

ような困りごとがあれば、ご相談ください！

### 一日行政相談日程

日時 十月十八日(水)

午前10時から正午まで  
午後1時から3時まで

場所 総合センター(佐賀庁舎前)  
行政相談員 村越 正清

日時 十月十九日(木)

午前10時から正午まで

場所 有井川多目的研修集会所  
行政相談員 堀野 登子

日時 十月十九日(木)

午後1時から3時まで

場所 保健福祉センター(大方庁舎前)  
行政相談員 堀野 登子

○お問い合わせ

高知行政評価事務所  
☎088-824-4100

## 大方くじら保育所子育て支援「いっしょに遊ぼう」

子育て支援「いっしょに遊ぼう」は保育所に通っていない町内の乳幼児とその保護者の方が利用できます。

十月の予定

十一日(水) 園庭で遊ぼう  
十八日(水) 愛育相談

便利な一時保育もしています。どうぞお気軽にお問い合わせください。

○お申し込み・お問い合わせ

大方くじら保育所  
☎44-1112

## 空き家の情報提供可能物件を集めています。

黒潮町には、移住希望の方が空き家を求めて年間何十組と相談に訪れます。

また、団塊の世代の大量退職を控え、移住に関する相談や住居に関する問い合わせも日ごとに増えてきています。

しかし、ご紹介できる物件が極端に少なく、相談に訪れた方に十分な対応ができない状況です。黒潮町も少子高齢化で、年間二百人前後の方が亡くなり、赤ちゃんも五十人ほどしか生まれず、急激に人口が自然減少しています。

人口の減少は、黒潮町内での消費低迷や、町内産業の後継者不足など地域経済の衰退を招くだけでなく、財政基盤の弱い当町では、地方交付税の減少という町の財政への影響も大きいものがあります。

そこで黒潮町では、移住促進を推進することで地域活力を向上させるために、町内の空き家情報を公開することを目的に、空き家に関する情報収集と、所有者や管理者の方に対して情報提供への承諾を得るための、調査活動を行っています。

突然調査員の方がご訪問し、空き家の賃貸などへのご依頼を

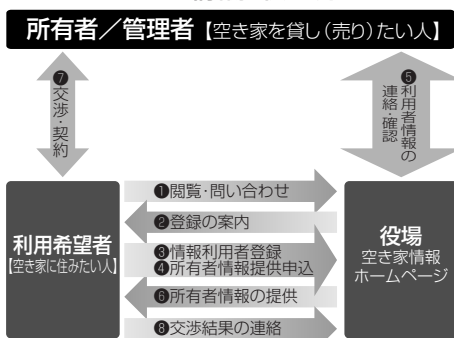
行うことがあります。関係の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

また、賃貸や売却をご検討の空き家物件がある場合、役場まで連絡していただければご相談に応じますのでお気軽にご連絡ください。

### 調査結果の公表

調査結果(空き家情報提供可能物件に関する情報)については、外部からの閲覧や問い合わせに対応できるように、順次「黒潮町空き家情報」としてホームページで公開します。「黒潮町空き家情報」ホームページアドレス  
<http://www.town.kuroshio.lg.jp/akyu/akyu.html/>

### 空き家情報提供の流れ



○お問い合わせ

企画振興課 企画振興係  
☎43-4500(直通)

## 障害者に対する補装具の 給付制度が変わりました

障害者自立支援法の施行に伴い、十月一日より補装具費支給の際の利用者負担額が次のよう  
に変わりました。

### ◆補装具費の支給

補装具とは、障害者などの身体機能を補完・代替し、かつ長時間にわたり継続して使用されるもので、義肢、車いすなどがあります。これまでの利用者負担は所得に応じた負担でしたが、十月一日より、補装具の購入、修理の費用のうち定率の割を利用者が負担することとなります（所得に応じて一定の負担上限額があります）。

ただし、障害者本人または世帯員のうち市町村民税所得割の最多納税者の納税額が五十万円以上の場合には補装具費の支給対象外となります。

### ◆手続き

申請は、購入や修理をする前に申し込みしていただく必要がありますので、事前にご相談ください。

○お申し込み・お問い合わせ

大方総合支所 健康福祉課 福祉係

☎ 43-2116 (直通)

佐賀総合支所 町民課 保険福祉係

☎ 55-3112 (直通)

## 十月は「里親月間」です

～あなたを必要としている  
子どもたちがいます～

父母が死亡したり、親の病気や離婚などさまざまな事情によって、親と生活できない子どもたちがいます。そのような子どもに家庭生活を経験させながら養育し、自立を支援する里親を募集しています。里親になることを希望していただける方や関心のある方は、役場または幡多福祉保健所、幡多児童相談所にご相談ください。

○お問い合わせ

大方総合支所 健康福祉課 福祉係

☎ 43-2116 (直通)

佐賀総合支所 町民課 保険福祉係

☎ 55-3112 (直通)

## 町のホームページに リンクができます。

黒潮町では、町内の産業や商工業振興、コミュニティの活性化を目的に、ホームページをお持ちの方のアドレスを黒潮町の公式ホームページに無料でリンクいたします。ご希望の方は係までお申し出ください。

### 対象となるホームページ

- 1、町内の民間企業や個人商店
  - 2、町内の社会教育団体など公的団体
  - 3、黒潮町の情報発信を目的としたもの
- ※宗教活動や公序良俗に反する場合はお断りする場合があります。

○お問い合わせ

企画振興課 企画振興係

☎ 43-4500 (直通)

kikaku@town.kuroshio.lg.jp

高知県幡多福祉保健所

☎ 34-5120

高知県幡多児童相談所

☎ 37-3159

## 平成十八年事業所・企業統計調査の 調査票の記入はお済みですか？

調査票の記入はお済みですか。ただいま調査員が調査票の受け取りのため、みなさんの事業所にお伺いしています。

また、すでに記入され、調査員にお渡しいただいた事業所の方につきましては、お忙しい中ご協力いただきありがとうございます。

集計した結果は国から公表されこれからのまちづくりに役に立ちます。

○本調査に関するお問い合わせ  
企画振興課 企画振興係

☎ 43-4500 (直通)



## 第一回黒潮町民大学

心の豊かさ、まちの活性化のために、黒潮町民大学を開催します。

多くの皆様のご来場をお待ちしています。

開場は午後七時から、開演は午後七時半からです。

### ◆第一講座

『上手な話し方と叱り方』

日程

十月十六日(月)

講師/落語家

笑福亭 松喬さん

場所

総合センター

二階大ホール(佐賀庁舎前)

### ◆第三講座

『素晴らしい出会いを求めて』

～人と人、そして心と心～

日程

十月二十五日(水)

講師/元俳優

西川 ひかるさん

場所

総合センター

二階大ホール(佐賀庁舎前)

### ◆第四講座

『野島断層からのメッセージ』

～震災と地域のつながり～

日程

十月三十一日(火)

講師/野島断層保存館副館長

米山 正幸さん

場所

大方あかつき館レクチャーホール

※第四講座では、午後六時から午後七時までの間、地震車の体験乗車(先着五十名の予定)ができます。

○お問い合わせ

教育委員会

大方生涯学習係

☎ 43-2110 (直通)

佐賀生涯人権教育係

☎ 55-3190 (直通)

### ◆第二講座

『小さな手のひらコンサート』

日程

十月二十日(金)

講師/ソプラノ歌手

渡辺 千賀子さん

場所

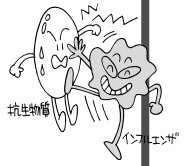
大方あかつき館レクチャーホール

# インフルエンザ定期予防接種がはじまります

## 対象者

黒潮町に住民登録または外国人登録があり、接種当日に次の①、②のうち本人が希望する方。

- ①65歳以上の方。
- ②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の周りの日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方（身体障害者手帳1級に相当する方）



## 実施期間

県下の医療機関で10月1日から12月31日まで受けられます。全ての医療機関が実施しているわけではありませんので、事前に電話などでお問い合わせしてから受診してください。

## 実施医療機関

黒潮町では下記の医療機関で予防接種を受けられます。

実施医療機関	実施期間	実施日	実施時間
吉村医院 43-1126	平成18年10月2日(月)～ 平成18年12月29日(金)午前中	月・火・木・金 ただし祝日を除く	午前10:00～12:00 午後は電話などで確認のこと
大方クリニック 43-2255	平成18年10月16日(月)～ 平成18年12月29日(金)	月から土 ただし祝日を除く	午前8:30～12:30 水曜日と土曜日は12:00まで 午後1:30～4:00
出口病院 43-3331	平成18年10月16日(月)～ 平成18年12月28日(木)	月から金 ただし土・祝日を除く	午前9:00～11:30 火曜日は午後も実施 午後2:00～4:00
佐賀診療所 55-2037	平成18年10月2日(月)～ 平成18年12月29日(金)	月から土 ただし祝日を除く	午前8:30～12:30 水曜日と土曜日は午前中のみ 午後3:00～6:00
拳ノ川診療所 55-7111	平成18年10月2日(月)～ 平成18年12月28日(木)	月から金 ただし祝日を除く	午前10:30～12:00 (1日10人まで)

## お申し込み

予約の必要などがありますので、事前に希望の医療機関に接種日時をご確認のうえ、健康保険証を持参し、接種を申し出てください。

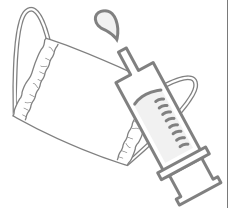
## 接種料金

自己負担金 1,000円（公的負担で接種できるのは、上記実施期間中1回だけです。）

※生活保護受給者の方は、免除証明書を持参すれば自己負担金が免除となります。

免除対象の方は、下記まで電話などでお問い合わせください。

※被接種者本人の意思確認が最終的にできない場合は、予防接種法に基づいた接種を行うことができません。



## お問い合わせ

大方総合支所 健康福祉課 保健衛生係 ☎43-2836（直通）  
佐賀総合支所 健康対策課 保健係 ☎55-7373（直通）

## 環境にやさしい買い物キャンペーン

高知県では、消費者に身近な買い物から環境にやさしいライフスタイルを実践するために、環境にやさしい商品やサービスの普及を図り、ごみ減量化のために買い物袋・買い物かごの持参を呼びかける「環境にやさしい買い物キャンペーン」を十月一日から十月三十一日まで行います。

例えば、使い捨ての容器はもつたいたないと思いませんか？ピールビンや、配達の牛乳ビンのように、洗ってくり返し使えるガラスビンは、資源をムダにしませんが、ごみにもなりません。そしてガラス容器は溶かして固めると何度でもガラスになります。だから「ガラス容器に入った商品を選ぶ」あなたがいま、できることを実行しましょう。

県民生活課ホームページ  
<http://www.pref.kochi.jp/seikatsu/index.htm>

○お問い合わせ

高知県 県民生活課

☎088-823-9653



# 図書館に遊びに行こう

とつてもにちようび(大方)読み聞かせ教室(佐賀)の紹介

黒潮町立図書館ではボランティアの方たちによる読み聞かせを行っています。

## 参加者の声

☆毎回来ています。子どもも私も、楽しみにしています。

☆読み聞かせを通じて、参加する子ども同士が友達になれているのでぜひ続けて欲しい。

☆子どもが絵本をどんどん好きになり、家庭の中でも読み聞かせが親子のふれあいになっている。

☆読み聞かせだけでなく、子育てについての話し合いや相談もできて、良い場所だと思っ

☆参加する保護者同士のつながりができ、子どもと一緒に楽しめる。

○お問い合わせ

大方図書館

☎ 43-2110

佐賀図書館

☎ 55-3190

<http://akatsuki.town.ogata.kochi.jp>



## 図書館カレンダー



(○)の日は休館日です。

### 大方図書館

10月						
日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	⑨	⑩	11	12	13	14
15	⑯	17	18	19	20	21
22	⑳	24	25	26	㉗	28
29	⑳	31				
11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	③	4
5	⑥	7	8	9	10	11

### 佐賀図書館

10月						
日	月	火	水	木	金	土
①	2	3	4	5	6	7
⑧	⑨	10	11	12	13	14
⑮	16	17	18	19	20	21
⑳	23	24	25	26	㉗	28
㉙	30	31				
11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	③	4
⑤	6	7	8	9	10	11

## 7・8月貸出ベストランキング

※(カッコ)内は所蔵館

1. ハリー・ポッターと謎のプリンス 上下  
J.K.ローリング/作 (大方2・佐賀)
3. 棄霊島 上下  
内田康夫/著 (大方・佐賀)
- 終末のフール  
伊坂幸太郎/著 (大方)
- 町長選挙  
奥田英朗/著 (大方・佐賀)
- 東京タワー  
リリーフランキー/著 (大方・佐賀)
7. 強運の持ち主  
瀬尾まいこ/著 (大方)
- 背負い富士  
山本一力/著 (大方・佐賀)
- 調理以前の料理の常識  
渡辺香春子/著 (大方)
- ブラッドタイプ  
松岡圭祐/著 (大方)
- ライン  
Chaco/著 (大方)

## 今月の一冊：馬の耳に念仏

ことわざは、生きる力となる「言葉の技」

「百聞は一見に如かず」「猫に小判」「頭かくして尻隠さず」など、昔から言い継がれてきたことわざがたくさん登場。声にだして読んで楽しい、ことわざ絵本です。



### 返却するとき

☆貸出し・返却・図書カードの発行は受付で行っています。

※新しい本の中には貸出開始日から二カ月間は一週間の貸出期間となる場合もあります。

### ◇貸出冊数・期間

本  
一人五冊・二週間  
雑誌  
一人三冊・二週間  
ビデオ・CD・DVD  
一人二冊・一週間

◇開館時間  
(大方図書館)  
火～金  
午前10時～午後六時  
土・日  
午前10時～午後五時  
(佐賀図書館)  
月～金  
午前10時～午後六時  
土  
午前10時～午後五時

### ◇お問い合わせ

大方図書館  
☎ 43-2110  
佐賀図書館  
☎ 55-3190  
<http://akatsuki.town.ogata.kochi.jp>

**「黒潮町人権教育研究大会&人権問題教育・啓発講演会」が開催されました。**

黒潮町では、「人権文化豊かなまちづくり」を推進するために、さまざまな取り組みが行われていますが、そのひとつとして教育委員会と黒潮町人権教育研究協議会などが主催し、「黒潮町人権教育研究大会」が開催されました。

八月二十五日総合センター（佐賀庁舎前）をメイン会場に、午前中はテーマごとに分かれた四つの分科会（八分散会）において十六本のレポート報告があり、約二百五十名の参加者が熱心に研究協議を行いました。



第2分科会「学力・進路保障」  
テーマ「進路・学力保障をどうすすめているか」

その内、七本のレポートが十月十四日（土）に高知市（高知商業高校）で開催される高知県人権教育研究大会に推薦され、

黒潮町としての取り組みを報告することになりました。

午後は、「人権問題教育・啓発講演会」が行われ、「人権、新たな世紀へ」と題して、兵庫県芦屋市職員で、全国隣保館連絡協議会会長である中尾由喜雄さんの講演がありました。以下、その要点について掲載します。

かけがえない多くの命を奪った阪神・淡路大震災。あれからすでに十一年が過ぎました。当時の避難所のひとつとなつた芦屋市の隣保館での、多くの住民のふれあいから考えてみようと、熱く語ってくれました。



「人権問題教育・啓発講演会」で、講演する  
中尾 由喜雄 さん

「人間らしく生きたい…」すべての人が持っている思いです。「子どもが幸せになってほしい…」すべての親が願っていることです。

しかし、私たちのまわりには、その思いや願いを妨げることがあります。

その「きづき」は、ちょっとした日常の出来事がヒントになります。すべてのことで「人権」という視点から考え、行動することの大切さをあらためて実感した講演会だったと思います。

これからもいろいろな「人権教育・人権啓発」の取り組みを計画していますが、私たちが共に生きていくこの黒潮町を、すべての人の人権があたりまえに尊重される、真に「人権文化」に満ちあふれた町とするためにも、町民の皆さんのご理解とご協力をよろしく願います。

○お問い合わせ

大方総合支所 住民課 人権係  
☎ 43-2800（直通）  
教育委員会 佐賀生涯人権教育係  
☎ 55-3190（直通）

# 基本的な人権

**水道給水工事指定店当番一覧表**

月	日		当番店（大方地域）		当番店（佐賀地域）	
	自	至				
10	2~8		大方設備センター	道倉水道	山本建設(株)	西部緑化建設(株)
	9~15		小松メンテナンス	中村住設大方営業所	(株)土居建設	拳ノ川住設
	16~22		タカハシ水道	前田電工	(有)弘瀬建設	谷口水道
	23~29		平野住設	吉本水道	山本建設(株)	西部緑化建設(株)
	30~31		大方設備センター	道倉水道	(株)土居建設	拳ノ川住設
11	1~5		大方設備センター	道倉水道	(株)土居建設	拳ノ川住設
	6~12		小松メンテナンス	中村住設大方営業所	(有)弘瀬建設	谷口水道
	13~19		タカハシ水道	前田電工	山本建設(株)	西部緑化建設(株)

当番店の連絡先・所在地 ※当番日以外でも要請があった場合には対応いたします。

大方地域				佐賀地域			
店名	電話番号		住所	店名	電話番号		住所
	事務所	自宅			事務所	自宅	
大方設備センター	43-1420	43-1483	入野769	拳ノ川住設	55-7371	55-7114	拳ノ川1781
小松メンテナンス	43-4522		入野5196-70	西部緑化建設(株)	55-2435		熊井245
タカハシ水道設備	43-1936	43-2061	上田の口1578	谷口水道		55-2316	佐賀2773
(株)中村住設大方営業所	43-0211	44-1117	出口372-2	(株)土居建設	55-2133	55-3388	伊與喜43-5
平野住設	44-1513	43-1546	伊田2100	(有)弘瀬建設	55-2121		佐賀1990
前田電工	43-1149		入野1574	山本建設(株)	55-3141	55-2382	佐賀2988
道倉水道工務店	43-2096		浮鞭3558-8	○お問い合わせ 大方総合支所 健康福祉課水道係 ☎43-2114（直通） 佐賀総合支所 建設課水道環境係 ☎55-3700（直通）			
吉本水道工務店	43-2024		入野544-4				

**おめでとう!!!**  
**奥谷英宗君が県下少年相撲選手権大会で優勝**



七月三十日に高知市で開催された第三十五回県下少年相撲選手権大会で、奥谷英宗君(佐賀小二年生)が小学二年生個人戦で優勝しました。

佐賀少年相撲クラブに所属している奥谷君は、五歳から相撲を始め、現在五名の練習仲間とともに、汗と砂にまみれながら毎日練習に励んでいます。浜田仁司さんが監督、浜岡直春さん、野坂聖也さんがコーチを務める佐賀少年相撲クラブは、約二十年の歴史があり、かつての教え子が成人し、練習に協力してくれるなど力強いサポートもあります。少ない部員数ではありますが、練習をしている様子はみんな真剣で圧倒されるほどです。厳しい練習のなか、試合に勝った喜びは本当に格別なのでしょう。「練習は楽しい?」という質問に「...。楽しくはないけど...。」と言葉詰まる奥谷君でしたが、「勝ったらおもしろい?」という問いには「うん。」という即答と満面の笑みを返してくれました。

**僕らあといつしよに相撲せんかよ?**  
 佐賀少年相撲クラブ

伊与喜小学校脇の相撲場で月曜から金曜まで(午後六時から八時まで)練習しています。現在部員を募集中。黒潮町内の小学校の児童とそのお家の方、興味のある方はいつでも見学に来てください。



○お問い合わせ  
 佐賀少年相撲クラブ監督  
 浜田仁司

自宅 ☎ 55-2391  
 職場 ☎ 55-3115

**第二十一回高知県小学生バレーボール夏季選手権大会**

**伊与喜バレーボール少年団優勝・三位入賞**

八月二十六日・二十七日の二日間、土佐西南大規模公園(大方地区)体育館を中心に、第二十一回高知県小学生バレーボール夏季選手権大会が開催されました。黒潮町からは、伊与喜・佐賀・大方の三チームがそれぞれ低学年の部、女子高学年の部に参加しました。

低学年の部では、伊与喜バレーボール少年団が決勝戦に進出し、秦(高知市)との対戦で接戦を勝利し、見事優勝しました。一方、女子高学年の部でも伊与喜バレーボール少年団が準決勝までこまを進め、県下の強豪中村との白熱した対戦の末惜しくも破れましたが三位入賞となりました。

特に準決勝からの試合は、とても小学生とは思えないハイレベルなもので、見ている観衆も手に汗握るとてもすばらしい戦いでした。

**伊与喜バレーボール少年団のご紹介**

伊与喜バレーボール少年団は、部員一年生から六年生まで二十一名です(伊与喜小十名、拳ノ川小十名、佐賀小一名)。少人数の学校の児童が集まり、楽しく、一生懸命に頑張っています。六月に行われた、全日本小学生バレーボール大会高知県予選では、持ち前の粘り、大塚、松岡両エースにつなぐバレーを展開し、見事三位となり、高知県代表として徳島県で開催された四国大会に初出場しました。結果はCグループ四位でしたが、田舎の小さなチームでも大きな町のチームとも互角に渡り合えた経験は、今後子どもたちにとって何ものにも変えがたい大きな自信となる事でしょう。

○お問い合わせ

伊与喜バレーボール少年団  
 監督 下元喜美明  
 ☎ 55-2424



毎週水・木・土曜日に練習して来ますのでいつでも遊びに来てください。

**編集子**

これまで佐賀地域、大方地域、独自に行われていた行事や事業が、合併後一緒に取り組まれることが多くなりました。

七月に佐賀地域で行われた「いごっそうアケアスロン大会」、八月に大方地域で行われた「シーサイドギヤラリー夏」。それぞれの行事に、両町から役場の職員を中心に、大勢のボランティアがスタッフとして参加しました。

イベントだけでなく、「学びあい」の場面でも一緒に取り組んでいます。

昨年までそれぞれの町で取り組んでいた人権教育に関する研究大会も、黒潮町人権教育研究大会として佐賀総合センターを中心に開かれました。佐賀地域の皆さんに大方地域から報告する分科会もありました。

佐賀地域で行われていた中学生のニュージランド派遣は、大方地域にも拡大され、佐賀中、大方中それぞれ六名の中学生が参加しました。

合併によって新たな交流や協働した取り組みが生まれることは合併の大きなメリットでしょう。みんなでのこのメリットを活かし、元気な黒潮町にしていきたいと思えます。

(ほ)